

## 〈群馬の宝〉

みやま文庫を  
守るために

群馬県の代表的な文化運動の一つ「みやま文庫」の出版活動と、その魅力を紹介します。会員の減少で存続が危ぶまれるなか、かつてない改革に踏み出したみやま文庫の、64年に及ぶ足跡と真価、背景にある群馬の出版文化の特質や可能性を探ります。

## 【講演内容】

## みやま文庫ものがたり — 創始者・萩原進の事績を中心に

講師 藤井 浩 みやま文庫編集長 / 元上毛新聞社論説委員長

1955年、前橋市生まれ。上毛新聞社で記者、編集者として主に歴史・文化の分野を担当。同社のシルクカントリー群馬キャンペーンの企画・紙面づくりを手掛けた。萩原朔太郎研究会幹事長。上武大学特任教授を経て、2024年4月からみやま文庫編集長。

## 群馬の出版文化史

講師 富澤 隆夫 みやま文庫編集担当 / 元上毛新聞社出版部長

1957年、東吾妻町生まれ。上毛新聞社で書籍、雑誌などの編集を担当し、百科事典、歴史書、詩歌集、写真集、ガイドブック、自費出版物など数百冊を手掛けた。メノキ書房編集人。2024年10月からみやま文庫編集担当。

日 時

2025年2月15日(土) 13:30 ~ 15:30

会 場

群馬県立図書館3階ホール（前橋市日吉町1丁目9-1）

参加費

無料

定 員

100名

申込方法

電話またはE-mail（下記の【申し込み・問い合わせ先】に）

主 催

みやま文庫、群馬県立図書館

後 援

放送大学群馬学習センター



## みやま文庫

ふるさとの文化向上を目的に、会員制の出版文化団体として1961（昭和36）年に発足。群馬県の歴史、文化、自然、産業、スポーツなど、郷土に関するさまざまな分野の図書を編集、発行している。全国的にも公共が関与した会員制の文化事業は珍しく、1992年には地域の文化振興に尽力した功績により、文部大臣表彰を受けている。会員数は2024年8月末現在で656人。2024年春から朝日印刷工業株式会社（前橋市元総社町）が事業運営を委託され、藤井浩が編集長に就任した。2025年2月に発行される最新刊は『謎解き 臨江閣』（小島純一）と『前橋の恩人 安井与左衛門政章』（野本文幸）の2冊。刊行数は253巻となる。購入、入会申し込みは群馬県立図書館内のみやま文庫事務局へ。

## 【申し込み・問い合わせ先】

みやま文庫事務局 TEL 027-232-4241  
群馬県立図書館地域協力係 TEL 027-231-3008  
E-mail: taikai@library.pref.gunma.jp

## みやま文庫事務局

〒371-0017  
群馬県前橋市日吉町1丁目9-1（群馬県立図書館4階）

